# Ⅱ　施設に入所している方を対象とした調査

＜調査票の回答者＞

**◆「施設の職員」が43.8％、次いで「ご家族の方」が31.5％**

【全体】

・「施設の職員」が43.8％で最も多く、次いで「ご家族の方」が31.5％、「あて名ご本人」が19.2％となっています。

問１　この調査票に回答していただく方はどなたですか。（○はひとつ）



## １　ご本人について

（１）性別

**◆「男性」が64.6％、「女性」が35.4％**

【全体】

・「男性」が64.6％、「女性」が35.4％となっています。

【障害別】

・障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

問２　あなたの性別をお聞きします。（○はひとつ）

「無回答」の選択肢を選んだ方の割合

どの選択肢も選ばなかった方の割合



この質問は選択肢を４つ設定「１　男性」「２　女性」「３　その他」「４　無回答」

（２）年齢

**◆「50代」が28.5％、次いで「60代」が22.3％**

【全体】

・「50代」が28.5％と最も多く、次いで「60代」が22.3％、「40代」が20.8％などとなっています。

【障害別】

・身体障害では「60代」、知的障害では「50代」が多くなっています。

問３　あなたの年齢をお聞きします。令和４年１１月１日現在の満年齢をお書きください。



単位：％、（　）内は回答者総数



（３）手帳の種類

**◆「愛の手帳」が67.7％、次いで「身体障害者手帳」が42.3％**

【全体】

・「愛の手帳」が67.7％で最も多く、次いで「身体障害者手帳」が42.3％、「精神障害者保健福祉手帳」が2.3％、「これらの手帳は持っていない」が2.3％となっています。

問４　あなたが持っている手帳の種類をお聞きします。手帳をお持ちの方は、等級・程度にも○をつけてください。（○はいくつでも）



【重複障害の状況】

・身体障害の方のうち、43.6％が愛の手帳を所持しており、知的障害のある方のうち、27.3％が身体障害者手帳を所持しています。

単位：％、（　）内は回答者総数



①身体障害の等級

・「1級」が67.3％で最も多く、次いで「2級」が21.8％、「3級」が7.3％などとなっています。

②身体障害の種類

・「肢体不自由（上肢・下肢・体幹等）」が76.4％で最も多く、次いで「視覚障害」が12.7％、「音声・言語・そしゃく機能障害」が10.9％などとなっています。



③愛の手帳の程度

・「2度」が65.9％で最も多く、次いで「3度」が15.9％、「4度」が11.4％などとなっています。

④精神障害者保健福祉手帳の等級

・所持者は全体で３人で、「１級」が１人、「２級」が２人となっています。

## ２　施設入所について

（１）施設のある地域

**◆「関東甲信越（東京都を除く）」が31.5％**

【全体】

・「関東甲信越（東京都を除く）」が31.5％で最も多く、次いで「東京都（23区内を除く）」が20.8％、「新宿区内」が19.2％などとなっています。

【障害別】

・身体障害では「23区内」が比較的多くなっています。

問５　あなたが現在入所している施設のある地域をお聞きします。（○はひとつ）



（２）入所期間

**◆「20年以上」が33.8％、次いで「5年以上～10年未満」が26.9％**

【全体】

・「20年以上」が33.8％で最も多く、次いで「5年以上～10年未満」が26.9％、「10年以上～20年未満」が16.9％などとなっています。

【障害別】

・知的障害で「20年以上」が多くなっています。

問６　あなたが現在の施設に入所してからの年数をお聞きします。（○はひとつ）



【施設のある地域別】



（３）施設に入所した理由

**◆「家族による介助が難しくなったため」が55.4％**

【全体】

・「家族による介助が難しくなったため」が55.4％で最も多く、次いで「常時介助が必要なため」が34.6％、「生活が保障され安心感があるため」が21.5％などとなっています。

問７　あなたが現在の施設に入所することになった理由は何ですか。（○はいくつでも）



【障害別】

単位：％、（　）内は回答者総数



## ３　施設での生活について

（１）出身世帯に帰るときなどに困ること

**◆「出身世帯では十分な介助が受けられない」が38.5％**

【全体】

・「出身世帯では十分な介助が受けられない」が38.5％で最も多く、次いで「帰る手段がない、または移動が難しい」が27.7％、「帰るときの介助者がいない」が23.8％などとなっています。

問８　あなたが一時、出身世帯（施設に入る前に住んでいた家）に帰るときなどに困ることはありますか。（○はいくつでも）



【障害別】

・身体障害では「出身世帯では十分な介助が受けられない」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



（２）施設生活の満足度

**◆「非常に満足している」が28.5％で、「やや満足している」が27.7％**

【全体】

・「非常に満足している」が28.5％で最も多く、次いで「やや満足している」が27.7％、「やや不満である」が13.8％、「非常に不満である」が1.5％となっています。「わからない」は24.6％です。

問９　あなたは、施設での生活に満足していますか。（○はひとつ）



（３）施設生活で困っていること

**◆「身の回りのことが自分では十分にできない」が47.7％**

【全体】

・「身の回りのことが自分では十分にできない」が47.7％で最も多く、次いで「外出の機会が少ない」が36.9％、「家族とあまり会えない」が33.1％などとなっています。

問10　あなたが現在の暮らしの中で、困ることや不安に感じていることはありますか。（○はいくつでも）



【障害別】

・身体障害で「身の回りのことが自分では十分にできない」が多くなっています。知的障害では「身の回りのことが自分では十分にできない」に次いで「家族とあまり会えない」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



（４）施設への要望

**◆「外出機会の増加」が43.8％**

【全体】

・「外出機会の増加」が43.8％で最も多く、次いで「日中活動の充実」が25.4％、「余暇活動の充実」が25.4％などとなっています。「特にない」は30.0％です。

問11　あなたは、現在入所している施設に対して、どのような要望がありますか。（○はいくつでも）



【障害別】

・身体障害で「外出機会の増加」が多く、「介護・看護の質の向上」「健康への配慮」なども多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



（５）医療的ケアの必要性

**◆『何らかの医療的ケアを必要としている』が33.8％**

【全体】

・回答者全体から「特に必要としていない」と回答した方と無回答の方を差し引いた『何らかの医療的ケアを必要としている』方は33.8％となっています。

【障害別】

・身体障害で『何らかの医療的ケアを必要としている』方が多くなっています。

問12　あなたは日常的に必要としている医療的ケアがありますか。（○はいくつでも）

【何らかの医療的ケアが必要と回答した方のみの集計】

・「排便管理」が75.0％と最も多く、次いで「痙攣時の対応（座薬、吸引、酸素投与等）」が34.1％、「導尿」が13.6％などとなっています。



※「特に必要としていない」と無回答を除く集計

【障害別】

単位：％、（　）内は回答者総数



（６）外出の頻度

**◆「あまり外出しない」が47.7％、次いで「月に1～3回」が23.1％**

【全体】

・「あまり外出しない」が47.7％で最も多く、次いで「月に1～3回」が23.1％、「週に1～2回」が19.2％などとなっています。

【障害別】

・身体障害で「あまり外出しない」が多くなっています。

問13　あなたはどのくらいの頻度で外出していますか。（○はひとつ）



（７）主な収入

**◆「年金（障害基礎年金など）」が92.3％**

【全体】

・「年金（障害基礎年金など）」が92.3％で最も多く、次いで「工賃など（福祉的就労）」が9.2％、「生活保護費」が6.2％などとなっています。

問14　あなたご本人の主な収入の内訳をお聞きします。（○は２つまで）



【障害別】

・身体障害では「年金（障害基礎年金など）」に次いで「生活保護費」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



##

## ４　相談や福祉の情報について

（１）困った時に相談する相手

**◆「施設の職員」が81.5％、次いで「家族や親族」が39.2％**

【全体】

・「施設の職員」が81.5％で最も多く、次いで「家族や親族」が39.2％、「サービス等利用計画を作成した相談支援専門員」が15.4％などとなっています。

問15　あなたが困ったときに相談する相手は誰ですか。（○はいくつでも）



【障害別】

・「施設の職員」「家族や親族」以外では、身体障害では「官公庁の窓口（区の障害者福祉課等）」、知的障害では「サービス等利用計画を作成した相談支援専門員」が比較的多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



（２）福祉情報の入手先

**◆「施設の職員」が61.5％、次いで「家族や親族」が23.8％**

【全体】

・「施設の職員」が61.5％で最も多く、次いで「家族や親族」が23.8％、「相談支援専門員」が16.9％などとなっています。「特にない」は13.1％です。

問16　あなたは、福祉に関する情報を、主にどこから得ていますか。（○はいくつでも）



【障害別】

・障害別でも、概ね同様の傾向となっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



## ５　権利擁護について

（１）障害者虐待防止に向けた取り組みの認知状況

**◆「施設に障害者虐待防止責任者・相談員がいる」が36.9％**

【全体】

・「わからない」が50.0％で最も多く、次いで「施設に障害者虐待防止責任者・相談員がいる」が36.9％、「障害者虐待の相談や通報先が明らかになっている」が18.5％、「施設の外に障害者虐待について相談できる人がいる」が13.1％などとなっています。

問17　あなたは、障害者虐待の防止にむけた取り組みを知っていますか。（○はいくつでも）



※「施設に障害者虐待防止責任者・相談員がいる」は、前回「施設の内に障害者虐待防止責任者・相談員がいる」

【障害別】

・障害別の結果も、概ね同様の傾向となっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



（２）成年後見制度の利用意向

**◆「現在、利用している」が20.8％、「今後利用したい」が13.1％**

【全体】

・「現在、利用している」が20.8％、「今後利用したい」が13.1％、「利用は考えていない」が20.8％、「わからない」は42.3％となっています。

【障害別】

・「わからない」以外では、身体障害では「利用は考えていない」が、知的障害では「現在、利用している」が多くなっています。

問18　成年後見制度を利用したいと思いますか。（〇はひとつ）



（３）成年後見制度を利用しない理由

**◆「制度の利用を必要とする状況ではない」が41.5％**

【全体】

・「制度の利用を必要とする状況ではない」が41.5％で最も多く、次いで「特に考えたことがない」が39.0％、「費用の負担が心配」が9.8％などとなっています。

問19　【問18で「利用は考えていない」または「わからない」と回答した方にお聞きします。】
その理由はなんですか。（〇はいくつでも）



【障害別】

・身体障害では「特に考えたことがない」、知的障害では「制度の利用を必要とする状況ではない」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



##

## ６　新型コロナウイルス感染症の影響について

（１）新型コロナウイルス感染症の影響

**◆「人との交流や外出の機会が減った」が66.9％**

【全体】

・「人との交流や外出の機会が減った」が66.9％で最も多く、次いで「家族の面会が制限された」が59.2％、「精神的なストレスが増した」が29.2％などとなっています。

問20　新型コロナウイルス感染症により、どのような影響がありましたか。（○はいくつでも）



【障害別】

・「人との交流や外出の機会が減った」「家族の面会が制限された」以外では、身体障害では「精神的なストレスが増した」、知的障害では「感染した際、施設内で療養を行った」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



##

## ７　今後の暮らし方について

（１）今後の生活の希望

**◆「現在の施設で生活したい」が63.8％**

【全体】

・「現在の施設で生活したい」が63.8％で最も多く、次いで「別の施設で暮らしたい」が3.8％、「施設を退所して、必要に応じてサービスを利用しながら新宿区内で生活したい」「施設を退所して、新宿区内のグループホームで生活したい」が2.3％となっています。「わからない」は23.8％です。

問21　あなたは今後、どのような生活を希望しますか。（○はひとつ）



【障害別】

単位：％、（　）内は回答者総数



【施設のある地域別】



（２）地域で安心して暮らすために重要な施策

**◆「入所施設の整備・充実」が30.8％**

【全体】

・「入所施設の整備・充実」が30.8％で最も多く、次いで「親や親族が高齢になったり、亡くなった時に本人の権利を守る仕組みづくり」が26.2％、「医療に関するサービスの充実」が18.5％などとなっています。

問22　あなたが地域で安心して暮らしていくためには、どのような施策が重要だと思いますか。（○は３つまで）



【障害別】

・身体障害では「入所施設の整備・充実」、知的障害では「親や親族が高齢になったり、亡くなった時に本人の権利を守る仕組みづくり」が多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数



【性別】

・「入所施設の整備・充実」以外では、男性では「親や親族が高齢になったり、亡くなった時に本人の権利を守る仕組みづくり」、女性では「医療に関するサービスの充実」が比較的多くなっています。

単位：％、（　）内は回答者総数

##

## ８　自由意見

問23　障害者施策に関して、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

・「区への意見・要望」が６件と最も多く、次いで「経済的支援」が３件、「将来への不安」が２件などとなっています。

|  |  |
| --- | --- |
| 回答の内容 | 件数 |
| １ | 区への意見・要望 | ６ |
| ２ | 経済的支援 | ３ |
| ３ | 将来の不安 | ２ |
| ４ | コロナへの対応 | １ |
| ５ | 福祉サービス | １ |
| ６ | その他 | ４ |
| 合計 | 17 |

※ここで掲載した回答は、大意を変えずに一部を省略・要約している場合があります。

| 意見の内容 | 障害の種類 | 性別・年齢・回答者 |
| --- | --- | --- |
| 本人を取り巻く諸機関との連携（行政、家族を含む）をして当事者の望む暮らしの実現。 | 知的障害 | 男性・50代・施設の職員 |
| 車いす対応のグループホームを増やして下さい。年に一回は区の職員が会いに来て欲しい。 | 肢体不自由、知的障害 | 男性・40代・ご本人 |
| （地域）共生社会の実現に向けての取り組みについて、その実現には「バリアフリー」や「合理的配慮」がキーワードになります。前者に比べ後者の社会での認知度はまだ低いと思われます。新宿区や議会は「合理的配慮」についての更なる啓発や推進に努め、社会の理解と協力をもっと得られる様にして下さい。 | - | 男性・70代・ご家族 |
| 成年後見人ですが、申請手続きが大変でした。揃える書類がとにかく多い。重度知的障害者を連れて診断書の発行のために病院へ行くのが一番大変でした。専門職の方にお願いするとしても報酬が一定ではないので費用面で躊躇する方もおられるのではないでしょうか。認定に至れば良い制度なのですが、制度がわかりづらい、申し立てが難しそうという印象が浸透しづらい一因かとも思います。親の高齢化に伴い本人の将来の先行きが不安な時期がありました。本人、家族問わず何でも相談できる窓口の拡張を望みます。 | 知的障害 | 男性・50代・その他 |
| 記入者(本人の兄弟)本人は脳性麻痺で生まれたため、知的障害と身体障害の両方を持って生活してきました。一人で歩けた時(64歳)までは近所の福祉センターに通って生活していましたが、一人で歩けなくなった時に施設の方から65歳を越えると健常者の高齢者と同じ扱いになるので64歳の内に障害者施設を探さないと入れなくなりますと言われました。なのであわてて障害者施設を探して入ることができましたが、障害者が65歳を越えると健常者の65歳と同じ扱いになり新規の障害者施設を利用出来なくなるのはおかしいと感じました。 | 肢体不自由、知的障害 | 女性・60代・ご家族 |
| 本人でないとわからない部分は回答できませんでした。今後障害者本人の高齢化に伴い、家族での介護支援が難しくなることが想定されます。本人の権利擁護の仕組みがますます大切になるのではないかと考えます。 | 肢体不自由、知的障害 | 男性・60代・ご家族 |
| 現在は入所施設で楽しく暮らしており親もたまに会えて様子を見る事が出来るので安心ですが、言葉にして色々な事を表現できないので、親亡き後が心配です。 | 知的障害 | 男性・30代・ご家族 |
| コロナ感染が始まってからの障害者施設への対応は遅く、職員を含めたワクチン接種への対応をもっと早くして欲しかった。高齢者施設には注目が集まるけれど障害者施設は後回しにされているように感じた。クラスターが起きた時に人員や物資の支援をして頂きたいです。 | 肢体不自由、知的障害 | 女性・60代・ご家族 |
| 施設の利用料が高い。 | 肢体不自由、聴覚・平衡機能障害 | 男性・70代・ご本人 |
| 他の自治体に比べて、恵まれていると思います。財政も大変な状況下で感謝しています。ケガが多く、救急対応してもらうことが多いのですが、発作が多く、少人数（一人）の家族でできることは限りなく少ない状況です。入所していることで家族も安心です。職員スタッフに過度な負担を要求はしません。平穏に日々過ごせることが幸せです。 | 知的障害 | 男性・30代・ご家族 |